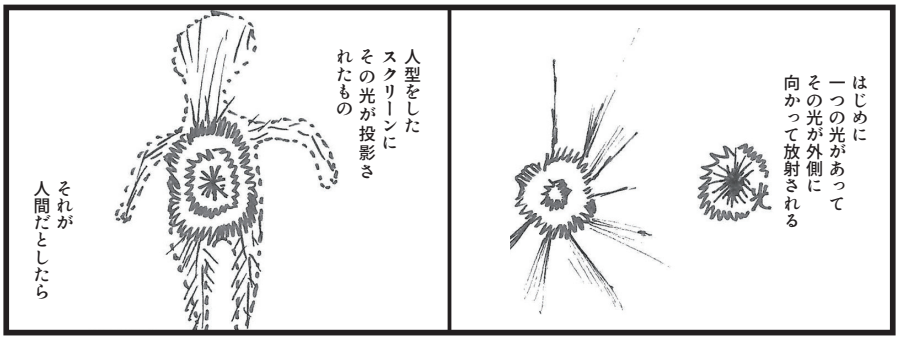
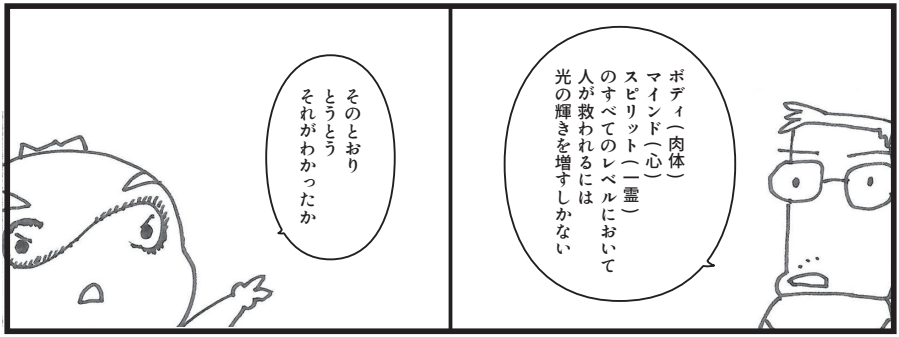
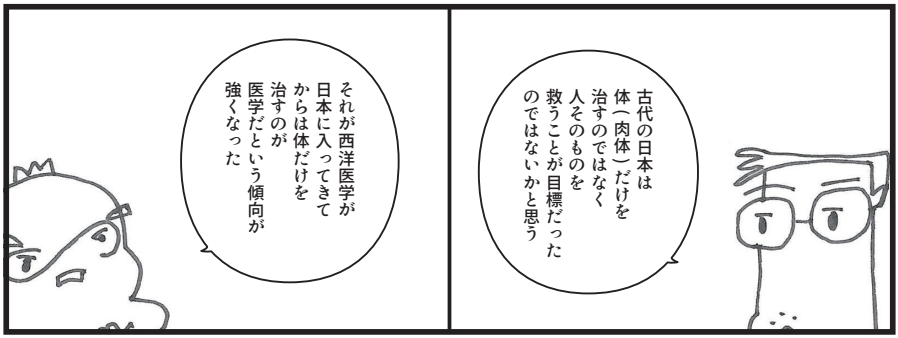
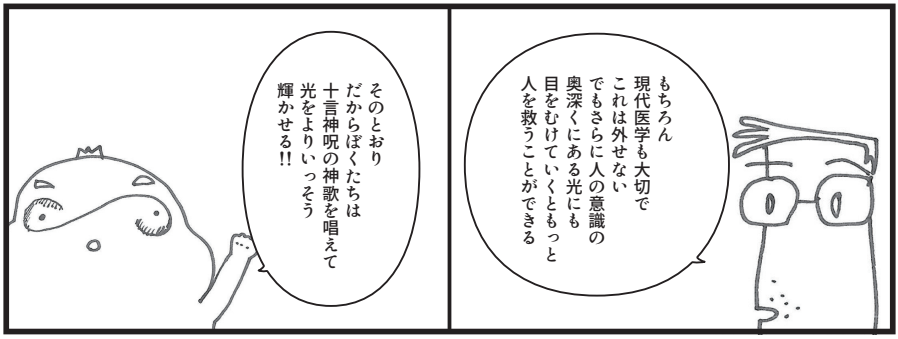

はじめに
一つの光があって
その光が外側に
向かって放射される
光
人型をした
スクリーンに
その光が投影さ
れたもの
それが
人間だとしたら


ボディ（肉体）
マインド（心）
スピリット（一霊）
のすべてのレベルにおいて
人が救われるには
光の輝きを増すしかない
そのとおり
とうとう
それがわかったか


古代の日本は
体（肉体）だけを
治すのではなく
人そのものを
救うことが目標だった
のではないかと思う
それが西洋医学が
日本に入ってきて
からは体だけを
治すのが
医学だという傾向が
強くなった


もちろん
現代医学も大切で
これは外せない
でもさらに人の意識の
奥深くにある光にも
目をむけていくともっと
人を救うことができる
そのとおり
だからぼくたちは
十言神呪の神歌を唱えて
光をよりいっそう
輝かせる!!